

令和8年第5回教育委員会議事録

開催日時	令和8年5月20日(水)
	午前9時30分～午前10時50分
場所	八潮市役所会議室4-2
出席者	教育長 井上 正人 教育長職務代理者 加藤 正道 委員 木下 史江 委員 高橋 洋一 委員 橋本 珠美
事務局出席者	教育部理事 猪原 誠一 教育部副部長兼社会教育課長 倉林 昌也 教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長 横山 道男 教育部副部長兼保健給食課長 山内 修 教育総務課長 松本 啓介 新設小学校準備室長 柳町 貴栄 新設小学校準備室主幹 古川 剛 社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長 藤田 啓介 文化財保護課副課長兼文化財保護係長 関 絵美 保健給食課主幹 竹田 紘子 小中一貫教育課長 山口 朋幸 小中一貫教育主幹 坪田 桂樹 教育総務課庶務係長 関根 郁也 教育総務課庶務係有休代替任期付職員 鈴木 智子

《開会の言葉及びあいさつ》 井上教育長

《会議事項》

1. 会議録の承認について

(1) 令和8年第4回教育委員会定例会分

[出席教育委員全員が承認]

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第27号 令和8年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

[説明者 松本教育総務課長]

教育に関する事務に係る部分の歳入歳出補正予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和8年5月20日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 寄附金の受け入れに伴い、令和8年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑なし)

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●倉林教育部副部長兼社会教育課長

本日、千葉部長が不在にしておりますので、代理で私から2点報告させていただきます。

初めに令和8年第2回八潮市議会定例会会期及び日程案についてでございます。令和8年第2回の定例会が6月1日から18日までの期間で開会されます。主なものをご説明させていただきますと、6月1日が開会、6月9日に総括質疑の本会議、6月10日に総務文教常任委員会、6月15, 16, 17日に一般質問の本会議で18日に採決及び閉会となります。今議会で、教育委員会からは先ほどご説明させていただきました補正予算案を議案として提出する予定でございます。

続きまして市民の声ボックスの4月分の受付及び処理状況についてでございます。4月は新設小学校準備室、社会教育課、小中一貫教育課に関連する内容について合計5件の投書をいただいております。概要につきましてはそれぞれ担当課長からご説明させていただきます。

●柳町新設小学校準備室長

新設小学校準備室からご報告させていただきます。

投書の内容についてですが、大階段には2種類の段差があります。1つは通常の階段の段差であり、もう1つは、子どもたちが座って読書や学習を行うことができるよう設けた、通常よりも高さのある段差でございます。投書では、この高い段差部分についても階段のように利用された場合、転落等の危険があるのではないかとのご指摘をいただいております。ご指摘のとおり、この部分は通常の階段より段差が高いため、児童が駆け下りるような使い方をした場合には、転倒や転落につながる可能性があるかと認識しております。対応につきましては、まず

学校における安全指導を徹底することが基本であると考えておりますが、必要に応じて、2階から直接下りられないよう什器等を配置するなど、施設面での対応についても検討してまいります。

今後、施設の完成状況や実際の利用状況を確認しながら、安全確保の観点から必要な対策を講じてまいりたいと考えております。

●藤田社会教育課主幹

続きまして、社会教育課では図書館係に1件、公民館係に1件、合わせて2件の投書がありました。

まず、図書館係への投書でございますが、「図書館の絵本についてもカテゴリ検索ができるようにしてほしい」という内容でございました。一般書や児童書については、本を整理する分類法に基づく分類番号により、配置されており、カテゴリ別に検索することができるようになっております。

一方、絵本については、分類番号ではなく、AからJの10個のカテゴリに分けており、例えばAは「大人向け」、Dは「日本の昔ばなし」、Hは「美術・音楽」のように分類し、配置しております。

これまで、図書館ホームページ等では絵本のカテゴリによる検索ができない状況でしたが、このたびのご意見を受け、図書館システム事業者と調整を行い、カテゴリ検索ができるようシステムを改修いたしました。その旨を投書者へお知らせしたところでございます。今後につきましては、他の利用者の皆様にも活用していただけるよう、周知を図ってまいりたいと考えております。

続きまして、公民館係への投書でございますが、こちらは回答を求めないご意見としていただいたものでございます。内容といたしましては、「初級程度の英会話教室を市の講座で開催してくれると助かります。英会話スクールより少し安価で八潮市内で勉強できたらうれしいです。」というもので、公民館のほか、八潮メセナ及びやしお生涯学習館を所管する市民協働推進課に対してということで、業務の参考とさせていただきました。

なお、今年度の講座計画につきましては既に決定しておりますことから、来年度以降で市民協働推進課とも調整を図りつつ、検討してまいりたいと考えております。

●山口小中一貫教育課長

小中一貫教育課にお寄せいただきました2件の投書についてご説明いたします。

まず、1件目です。「子供が〇〇の2年生です。昨日トイレでトイレ中の子に後ろから何度も蹴る行為を目撃したそうです。不安がある生徒は他学年のトイレ、教員の近くのトイレなども使用できるように生徒たちに話すなどして欲しい。」

こちらは、匿名による投書につきまして、業務の参考として処理しておりますが、即日、当該校へ情報提供し、聞き取り調査・確認の上、当該生徒並びに当該学年へ直接の指導を実施いたしました。

2件目です。「学区外でもフレスポへ行けるようにしてください。」

こちらは、送付元アカウントから本人による投書であることが判明したため、当該校へ確認の上、次の通り回答させていただきました。「このたびは、ご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。子どもたちの行動範囲に関する「きまり」は、市ではなく、各学校が安全面などを考えて決めていて、多くの学校では事故やトラブルを防ぐために、子どもだけで学区の外へ出かけることは禁止しているようです。フレスポ八潮へ行きたいという気持ちや、活動の幅を広げたいという気持ちは、とても大切なことだと感じていますが、フレスポ八潮が学区の外の場所であった場合、保護者の方と一緒にであれば利用可能の場合が多いですが、子どもだけでの利用は学校のきまりでは禁止されている可能性もあるようです。これからも安全に、そして安心して毎日を過ごせるように、学校の先生や保護者の方とよく相談しながら行動していただければと思います。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。」と、回答させていただいております。

●猪原教育部理事

(1) 市内小・中学校の様子について

学校の様子についてですが、新たに本市で校長に着任された方々の学校を訪問し、それぞれの学校経営に対する考えや学校の現状などについてお話を伺ってまいりましたので、ご報告いたします。

まず、中川小学校の佐藤校長です。初めての校長職として着任されましたが、持ち前の優しく包み込むような人柄から、教頭や主幹教諭をはじめ教職員からの信頼も厚く、学校全体で協力しながら学校運営に取り組まれている感じが感じられました。校長からは、様々な視点を取り入れながら中川小学校をより良い学校にし、地域から認められる学校づくりを進めていきたいとお話しされました。

次に、八條北小学校の檜田校長です。八條中学校から着任されました。檜田校長は、今回で八條地区の2つの小学校と1つの中学校すべてで勤務されたこととなり、地域の実情をよく理解されています。八條北小学校の現状や今後の学校運営を見据えながら、教育委員会とも連携し、保護者の皆様に対しても丁寧に説明を行いながら進めていきたいとお話しされました。

大瀬小学校の北原校長は、数年ぶりに八潮市に復帰されました。越谷市で校長職の経験もあるため、着任後も円滑に学校運営を進められているとのこと。着任校が大瀬小学校ということで地域の方にも久しぶりに戻ってきたとお話しされているそうです。また、子どもや保護者への対応については、大規模校であるため把握が容易ではないものの、まずは学校の実態をしっかりと理解したいとの考えから、4月中に全教職員と面談を行い、子どもたちについても全員と話をする機会を設ける予定であるとお話しされました。

大原小学校の須賀校長も数年ぶりの八潮市復帰で、草加市で校長職を経験されています。教職員一人ひとりに寄り添った学校経営を進めていきたいとの考

えをお持ちであり、地域の方々の協力も得やすい環境であることから、地域や保護者の皆様と相談しながら学校づくりを進めていきたいとお話しされていました。

八條中学校の金塚校長ですが、数年ぶりに八潮市へ戻られました。以前は草加市の中学校で校長を務められていたことから、落ち着いて学校運営に取り組まれているとのこと。また、母校である八條中学校への着任ということもあり、地域には顔見知りの方も多く、そのような点で大変ありがたい環境で学校運営を進められているとお話しされていました。現在、講師として勤務されている岡田先生は金塚校長の恩師に当たる方であり、「恩師が同じ学校にいてくださることは大変心強い」とお話しされていました。一方で、八條地区の学校として今後様々な課題もあることから、教育委員会と連携しながら、保護者や地域の皆様にも十分にご理解いただけるよう丁寧に進めていきたいとお話しされていました。

続いて、先生方の様子についてです。初任者の先生方は30名弱配置されましたが、全員とはまだお話できておりません。複数の初任者の先生方と直接お話ししたところ、どの先生方も不安と期待が入り混じった様子であり、大学を卒業して間もない先生方の中には、何から取り組めばよいのか戸惑いを感じている方もいるとのことでした。一方で、周囲の先生方が積極的に声を掛けてくださることを大変ありがたく感じているという声も多く聞かれました。また、多くの先生方が「子どもが好き」という思いから教員を志しており、特に小学校の先生方の中には、休み時間に子どもたちと一緒に遊ぶことを楽しみにしているという方もいました。私からは、頑張るべき部分と無理をし過ぎない部分とのバランスを大切にしながら、教員という仕事の重要性や責任の重さを意識して取り組んでほしいとお話ししました。また、子どもに掛ける一つの言葉が、その子の将来や

人生に大きな影響を与えることもあるため、そのことを意識しながら前向きに教育活動に取り組んでいただきたいとお伝えしました。

最後に、子どもたちの様子です。新年度を迎え、子どもたちはそれぞれ新たな希望や期待を持って学校生活をスタートしています。これまで学校にうまく通うことができなかった子どもたちについても、「今年のクラスはどうだろう」「新しい先生はどんな先生だろう」と関心を持ちながら新年度を迎えている状況です。学校においても、そのような子どもたちに新たな一步を踏み出す機会を提供できるよう、事前の段階から丁寧な声掛けや働きかけを行っています。ただ、連休明けは学校に行くルーティーンが崩れやすく、すでに休みがちな子どもたちも出てきています。それでも、学校に来ることができる子も、様々な事情により来ることができない子も、等しく学校の大切な児童生徒であるという意識で、全ての児童生徒を温かく見守り、支えていくという意識を持って対応していただきたいと考えています。

今年度は、小中一貫教育の3rd ステージとして、小中一貫教育課を中心に「架け橋に、なる。」をスローガンに掲げています。学校が主体的に教育活動を行えるよう、教育委員会としても全力で支援していく方針です。そのため、企画や行事等がある場合は、ぜひ参加いただきご指導をお願いいたします。

●山内教育部副部長

「八潮市学校適正配置指針・計画（案）等について」ご説明させていただきます。

前回の定例会では、「八潮市学校適正配置指針・計画（案）」に対する意見募集の結果についてご説明申し上げました。その後、八潮市議会の各会派に対して同様の説明を行うとともに、4月28日に開催された「八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会」においても説明を行いました。さらに、5月22日に開催予定

の策定委員会では、答申をいただく予定となっております。これを受け、6月1日（月）に開催される総合教育会議において、本計画について協議が行われる予定です。さらに、総合教育会議終了後の同日、臨時の教育委員会を開催し、「八潮市学校適正配置指針・計画（全体計画）」及び「八潮市学校適正配置指針・計画 北部地区個別計画」の策定についてご審議いただく予定となっております。その後、市議会議員への説明等を経て、市ホームページで公表する予定です。

●松本教育総務課長

教育総務課から2点ご説明、差し上げます。

まず1点目でございます。①新設学童保育所の指定管理者選定に係る庁内検討会議の設置についてご説明いたします。

本件につきましては、令和9年4月に開校予定である花桃小学校に隣接する学童保育所の運営について、指定管理者制度の導入を検討するための「指定管理者候補者庁内検討会議」の設置に関する内容でございます。

まず、設置の目的でございますが、新設学童保育所の運営に係る指定管理者制度適用の可否及び、適用する場合の選定方法等について審議を行うものでございます。具体的には、令和9年4月1日から新たに指定管理者制度を導入する学童保育所について、指定管理者候補者の選定方法等を検討することを目的としております。

次に、検討会議の構成員でございますが、「八潮市指定管理者候補者庁内検討会議設置要綱」第3条の規定に基づき、議長は副市長、委員は部長級の職にある者のうち市長が指名する者としております。実際の構成員につきましては、別紙2のとおりであり、議長を含め6名で構成する予定となっております。

次に、検討内容でございますが、(1) 指定管理者制度の新規導入の可否、(2) 指定管理者候補者の選定方法(公募又は非公募)、(3) 指定管理者候補者選定委員会についてとなっております。

次に、対象施設でございますが、令和9年4月に開校予定である花桃小学校に隣接する新設学童保育所でございます。

なお、参考資料として、別紙3に新設学童保育所の位置図、配置図及び外観図等を掲載しておりますので、ご参照いただければと存じます。

今後のスケジュールでございますが、本日の教育委員会でご報告した後、明日5月21日の庁議においても同様の報告を行う予定としております。その後、5月下旬に第1回指定管理者候補者庁内検討会議を開催し、指定管理者制度導入の可否について審議を行う予定です。

ご説明は以上でございます。

続きまして、②の第3期八潮市教育計画「はばたき」(案)に対する意見募集の実施結果及び最終案についてご説明いたします。

まず、資料の1番目、意見募集期間につきましては、4月1日から30日までパブリックコメントを募集したところでしたが、意見の提出はございませんでした。なお、今回の自主修正箇所として、基本目標13「安全・安心な教育環境づくり」の施策(2)「安全教育の充実」において、新たに「防災教育の実施」を個別事業として追加しております。別紙「はばたき」の最終案の63ページが追記箇所となっております。防災教育につきましては、これまでも「八潮子ども防災マイスターの実施」を個別事業として位置付けておりましたが、児童生徒に対する防災教育をより幅広く、継続的に推進していく必要があることから、新たに「防災教育の実施」を追加したものでございます。事業内容としては、地震や風水害等の自然災害に関する基礎的な知識の習得を図るとともに、避難訓練や防災学習を通じて、児童生徒が自らの命を守るために主体的に判断し

行動できる力の育成を推進するものでございます。また、地域や関係機関と連携しながら実践的な防災意識の向上を図るとともに、家庭における防災対策の重要性についても啓発していく内容となっております。

今後のスケジュールでございますが、5月25日に正副議長へパブリックコメントの結果及び今回の追記内容を反映した最終案をご報告した後、各会派へ資料提供を行う予定でございます。その後、6月1日に開催予定の総合教育会議において本計画について協議いただき、同日に開催予定の臨時教育委員会に議案として提出させていただく予定でございます。臨時教育委員会においてご審議いただいた後、計画を最終決定する見込みとなっております。

●古川新設小学校準備室主幹

(1) 花桃小学校に係る決定事項についてご説明いたします。

3月に開催した保護者説明会においていただいたご意見を踏まえ、先日、今年度第1回目となる新設小学校開校準備委員会を開催いたしました。本日は、その中で花桃小学校について決定した事項をご報告いたします。

まず、1点目の校歌についてでございます。校歌につきましては、これまでご説明しているとおり、開校後に専門家と6年生を中心とした児童との交流を通じて作成することといたしました。スケジュールについては資料の通りとなります。

続いて、体育着についてです。こちらもこれまでの説明の通り、潮止中学校と同一の体育着を導入いたします。

通学帽子・名札についてです。どちらも新規で作成いたします。なお、新たに購入いただくことによる保護者の経済的負担を考慮し、新2年生から新6年生までの児童につきましては、通学帽子及び名札を支給することといたしました。

続きまして、学校教育目標・学校経営案・グランドデザインなどの教育方針についてです。潮止中学校との小中一貫教育を前提として、新設小学校準備室が小中一貫教育課と連携しながら基本的な方向性を整理し、その内容を花桃小学校の校長に提案することといたしました。

続きまして、教育課程および年間指導計画についてでございます。どちらにつきましても、大曾根小学校及び大瀬小学校の内容をベースとしながら、潮止中学校との小中一貫教育を前提として作成することといたしました。作成に当たっては、新設小学校準備室を中心に、大曾根小学校、大瀬小学校、潮止中学校及び小中一貫教育課が連携しながら検討を進め、その内容を花桃小学校の校長に提案することとしております。

最後に、7番目のPTAの方向性についてですが、PTAもしくはそれに代わる組織につきましては、開校後に改めて協議することといたしました。

なお、次のページには、近日中に市ホームページへ掲載予定の「花桃小学校開校準備だより」を参考資料として掲載しておりますので、後ほどご覧いただければと存じます。

●柳町新設小学校準備室長

花桃小学校の工事現場の定点写真についてですが、先日ご通知させていただきましたとおり、来週の27日（水）に現場の視察会を行いたいと考えております。メンバーは、市長、副市長、教育長、教育委員の皆さまの合計15名ほどで回っていただき、ご案内する予定です。現場の視察自体は30分程度で、1階、2階の内装工事の状況を確認していただく予定です。今後、完成間近になりましたら、改めて同様の視察会を計画しております。その際にも教育委員の皆さまにお声掛けさせていただき、参加可能な時間帯がございましたらぜひご参加いただきたいと考えております。

●倉林教育部副部長兼社会教育課長

社会教育課から、2点、ご報告させていただきます。

はじめに、令和8年度の命の大切さを学ぶ講座の実施予定でございます。すでに一部の学校では開催しておりますが、命の大切さを学ぶため、市内の小学校において、直井亜紀先生を講師に招き、「いのちのおはなし」を今年度も実施してまいります。この講座では、例年、児童とその保護者を対象に命の誕生、大切さを再認識し、思いやりや自尊心を育む学習プログラムを展開するなど、命の大切さと生きることの責任を改めて考え、伝える場となっております。なお、実施スケジュールは資料のとおりでございます。今年度も市内全小学校から申し込みがあり実施する予定でございます。

続きまして、「令和8年度やしお市民大学・大学院の入学状況について」でございます。先週の16日土曜日に、令和8年度のやしお市民大学・大学院の入学式及び始業式を無事に挙行いたしましたところでございます。教育委員の皆様におかれましては、大変お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。本年度のやしお市民大学は、23期生となる第1学年が14名、22期生である第2学年が9名、19期生の市民大学大学院が3名の合計26名が入学及び進級した学生数となっております。昨年度から始まりました再入学及び聴講生の制度につきましては、再入学はございませんでしたが、聴講生は6名の方の申込みをいただいております。

なお、市民大学では開校した平成15年から令和7年までで405名、市民大学院では同じく開校した平成19年から令和7年までで93名の合計で498名の方がご卒業されていることを併せてご報告申し上げます。

●横山教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長

文化財保護課から、2点、ご報告させていただきます。

はじめに、季節展示「端午の節句」の実施結果についてです。今回の展示会では、館内1階ホールと資料館付設の古民家を会場に、時代の異なる甲冑飾りや節句人形、鯉幟を展示し、「端午の節句」の成立起源や変遷をご紹介いたしました。会期は4月18日より5月10日までの19日間、来場者数は165名でございました。展示会を通しまして、行事本来の姿を次代に継承する一助となればと考えております。

続いて、体験講座「藍染めハンカチづくり」の実施についてです。今回の「藍染めハンカチづくり」は、本市の伝統的な地場産業である藍染めを、絞り染め技法で体験をいたします。絞り染めとは、布を輪ゴムや糸、割りばしなどを使って部分的に絞り、藍液に浸すことで、染色される部分と生地の色がそのまま残る部分とで柄を作る技法です。日本古来の染色技術を学ぶ体験を通しまして、地域の歴史文化を体感していただければと考えております。

●竹田保健給食課主幹

保健給食課からは、1点、学校給食センター整備基本構想及び基本計画策定等支援業務委託プロポーザルの審査状況についてご説明いたします。

今年度から基本構想・基本計画策定の取り組みを進めるため、本事業の支援業務を公募型プロポーザル方式により事業者を募集したところ、2つの事業者より申し込みがございました。昨日、5月19日にプレゼンテーションによる選定の審査を行い、現在、庁内の選定委員に評価をいただいているところでございます。次回、改めて選定結果、契約締結事業者をご報告する予定でございます。

●山口小中一貫教育課長

4月・5月の事件事故につきましては、合計15件で、内訳といたしましては、窃盗・窃盗疑い4件、迷惑行為1件、万引き1件、交通事故による救急搬送1件、

わいせつ疑い1件、不法侵入1件、負傷1件、負傷による救急搬送1件、いじめ1件、暴力行為1件、不審者情報1件、SNSトラブル1件となっております。

警察が介入している件につきましては、現在も対応中のものがございますが、救急搬送された児童生徒や負傷した児童生徒、いじめ・暴力行為・SNSトラブルを受けた児童生徒につきましては、一応の解決を迎え、いずれも大事には至っていないとの報告を受けております。

これから暖かい時期を迎えるにあたり、熱中症対策、衛生管理、不審者対応等につきましても、具体的な指導、適切な対応を、各校で徹底してまいります。

●坪田小中一貫教育課主幹

資料の、花桃小学校就学希望フローチャートをごらんください。こちらは、6月29日から開始する花桃小学校への就学手続について整理した資料でございます。既に市ホームページでも公表しております。内容につきましては、大きく3つの区分に分けて整理しております。

まず、左側は花桃小学校区にお住まいの方を対象としたものでございます。花桃小学校への就学を希望される場合は、オンライン申請により手続を行うことができます。また、大曾根小学校や大瀬小学校への就学を希望する場合や、既に私立小学校へ通学している場合などにつきましても、学年ごとの申請方法や申請時期が分かるよう整理しております。

次に、中央部分は、大曾根小学校区及び大瀬小学校区にお住まいの方を対象としたものでございます。花桃小学校への指定校変更を希望する場合の申請方法や申請時期を掲載しております。

さらに、右側には、市内全小学校区から花桃小学校への指定校変更を希望する方を対象としたフローチャートを掲載しており、この資料1枚で就学手続全体の流れが分かるよう整理しております。

今後のスケジュールでございますが、まず第1段階として、6月29日から7月17日までの期間において、花桃小学校区にお住まいの方及び大曾根小学校区・大瀬小学校区にお住まいで花桃小学校への就学を希望する方の手続を実施いたします。これにより、開校時の児童数がある程度把握することができるものと考えております。

その後、第2段階として、11月30日から、市内全小学校区を対象とした花桃小学校への指定校変更の受付を開始する予定でございます。

このように2段階で手続を実施することにより、児童数を順次把握しながら準備を進めてまいります。

なお、児童数は学級編制や教職員定数、教材教具の整備などにも大きく影響することから、関係各課と連携しながら丁寧に対応してまいります。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○木下委員

4月・5月の事件・事故の中で、窃盗と万引きがあるとのことですが、両者の違い、どのような基準で区分して記載されているのかご教示ください。

●山口小中一貫教育課長

犯罪行為の名称としては、いずれも「窃盗」に分類されるものと認識しております。内訳としては、自転車盗が大半を占めており、その件数が多いことについては草加警察署からも伺っております。また、秋葉原のカードショップにおいて発生した高額商品の万引き事案につきましても、法的には窃盗に該当するものであり、被害額は累計で約45万円となっております。

このほか、市内スーパーにおける万引き事案や自転車盗も別途発生しておりますが、いずれの事案につきましても、草加警察署と連携しながら対応を進めているところでございます。

○加藤教育長職務代理者

文化財保護課からの報告によりますと、季節展示「端午の節句」の来場者数は165名とのことですが、昨年度の来場者数と比較して増加しているのでしょうか、それとも減少しているのでしょうか。

●横山教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長

来場者数につきましては、昨年度の108名に対し、今年度は165名であり、57名増加しております。増加の要因といたしましては、土日を中心にご家族連れで来館された方が多かったことが一因であると考えております。

○橋本委員

花桃小学校の就学希望フローチャートについてですが、これはどなたでも閲覧できるものでしょうか。

●坪田小中一貫教育課主幹

花桃小学校の就学希望フローチャートにつきましては、市ホームページに掲載し、周知を図っているところでございます。今後も様々な機会を活用しながら積極的に情報発信を行い、多くの方にご覧いただけるよう周知に努めてまいります。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。